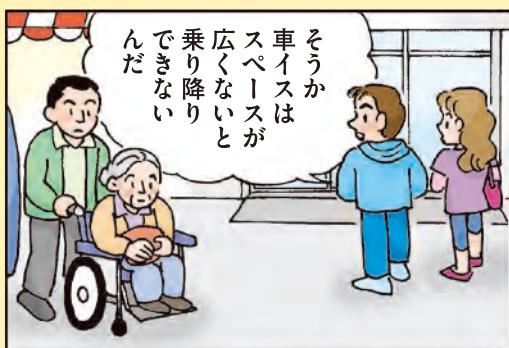
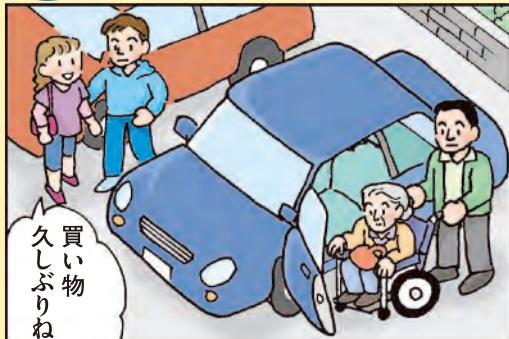


# 人間らしくしあわせに生きるために

障害者

## 思いやりの心



高齢者

## 知恵と経験…



障害のある人もない人も安心して暮らせるように、まちでは環境整備が進んでいます。しかし、それだけでは不十分です。「障害のある人は我慢すべき」と考えたり、障害のある人のことを考えず歩道に自転車を放置したりしていませんか。一人ひとりがこうした「心のバリア」をなくし、障害に対する理解や認識を深めて、バリアフリーの社会を実現しましょう。

高齢者が豊富な知恵と経験を活かして意欲的に社会参加している姿は、若い世代にも将来への希望を与えてくれます。高齢者の意欲を尊重し、悪質商法や虐待などを見過ごさず、高齢者の権利と尊厳を守る。日頃からの世代間交流が、誰もが安心していきいきと暮らせるまちづくりにつながります。